

会場／開催日時

|      |                              |  |
|------|------------------------------|--|
| 東京会場 | 2020年7月10日(金)<br>10:00~16:30 | 鉄鋼カンファレンスルーム<br>千代田区丸の内1-8-2鉄鋼ビルディング南館4階       |
| 福岡会場 | 2020年9月10日(木)<br>10:00~16:30 | 天神クリスタルビル<br>福岡市中央区天神4-6-7                     |
| 大阪会場 | 2020年10月8日(木)<br>10:00~16:30 | 大阪マーチャндаイズ・マート(OMMビル)2階会議室<br>大阪市中央区大手前1-7-31 |

受講料

**東京会場** 37,400円 [会員 34,100円] (テキスト、昼食代、消費税を含む) ※受付9:30~

**大阪会場** 37,400円 [会員 34,100円] (テキスト、昼食代、消費税を含む) ※受付9:30~

**福岡会場** 34,100円 [会員 29,700円] (テキスト、昼食代、消費税を含む) ※受付9:30~

申込方法

ホームページからお申込みください

(FAXの場合は下記の申込書をご利用ください)

**このセミナーは会員特典「セミナー無料クーポン(Webクーポン)」の対象です**

※クーポンのご利用は「税研ウェブサービス」から(右記QRコードからサイトへのアクセスが可能です)。

※キャンセルの場合は、開催日の前営業日15時までにご連絡ください(受講料ご返金の際の振込手数料はお客様負担となります)。代理の方のご出席もお受けいたします。当日欠席された場合は、返金は致しかねますのでご了承ください。



当日、講義にてお聞きしたい内容等がございましたらご記入ください。

※可能な限り対応いたしますが、対応できない場合もございますので予めご了承ください。

『財務デューデリジェンス報告書』作成実務講座」セミナー FAX 申込書

ご参加を希望される会場を選択ください。

東京会場 122886  
FAX.0120-67-2209

福岡会場 122950  
FAX.092-721-0646

大阪会場 122686  
FAX.06-6943-2253

|  |  |      |                |  |     |      |  |  |  |  |  |
|--|--|------|----------------|--|-----|------|--|--|--|--|--|
| お客様コード   |  |      |                |  |     |      |  |  |  |  |  |
| 郵便番号   | 〒  | 所在地  |                |  |     |      |  |  |  |  |  |
| フリガナ   |  |      |                |  | TEL |      |  |  |  |  |  |
| 会社名  |  |      |                |  | FAX |      |  |  |  |  |  |
| 参加者  | 部課名                                      |      |                |  |     |      |  |  |  |  |  |
|  | 氏名                                       | フリガナ |                |  |     | フリガナ |  |  |  |  |  |
|  | e-mail                                   |      |                |  |     |      |  |  |  |  |  |
| 支払い方法<br>(お選びください)   | <input type="checkbox"/> 銀行振込(手数料はお客様負担) |      | 申込担当者<br>部署・氏名 |  |     |      |  |  |  |  |  |
| <input type="checkbox"/> 郵便振替                                    |  |      |                |  |     |      |  |  |  |  |  |
| 受講票は原則として受講者へメールで送信しますが、お申込み担当者への送信をご希望の場合は、ご担当者のメールアドレスをご記入ください |  |      |                |  |     |      |  |  |  |  |  |

個人情報の取扱いについて: ご記入いただいた個人情報は、当社商品の案内やセミナー開催に関する情報の提供、当社がおすすめするサービスのご案内に使用させていただくほか、セミナーの講師に提供する場合もございます。また、登録情報は厳重に管理し、第三者に開示することはありません。個人情報の取扱いに関する詳細は、web(https://www.zeiken.co.jp/privacy/)でご確認ください。

丸の内税研アカデミー(税務研究会) 行 FAX 0120-67-2209

セミナー検索



税務研究会セミナーご案内

事業承継 M&A 情報 プラットフォーム



昨年、各会場にて満席の人気セミナー



# 「財務デューデリジェンス報告書」作成実務講座

～「財務DD報告書」作成実務のポイントを実際の財務DD報告書をもとに解説!!～

- ★ 中小企業の財務DDの理解を深めていきたいと考えている税理士等の専門家、金融機関や事業会社のご担当者の方々に最適な講座です。
- ★ 事前の準備から、企業へのアプローチ、各項目の調査・分析方法、財務DD報告書のまとめ方、財務DDで表面化したリスクへの対処方法など、財務DDの一連の流れとポイントを、実際の財務DD報告書をもとに解説いたします。
- ★ 財務DD報告書を作成するにあたって、参考となる資料(DD事前準備資料一覧、財務DDチェックリストなど)を配付いたします。
- ★ 「関与先の経営者から財務DD報告書の作成を求められたら?」「関与先の経営者から財務DD報告書について詳細な説明を求められたら?」「事業会社のM&A担当者として財務DDで何を調査すべき?」など、皆さまの疑問を実務経験豊富な専門家が解説します。

財務デューデリジェンスは、対象会社の潜在的なリスクを特定し定量化するという、M&Aにおいて、適切な判断を行ううえでとても重要な業務です。また、その調査結果により、事業価値算定やスキーム策定にも大きな影響を与えることになります。

しかし、これまで財務DD報告書に触れた機会の少ない方々にとっては、その作成方法や活用のポイントなどを漏れなく理解することは難しく、実務に不安を感じているのではないのでしょうか。

そこで、本セミナーでは、M&A実務のご経験豊富な公認会計士 宮口徹先生に、中小企業を調査対象とした財務DD報告書作成に当たっての重要なポイントと作成方法を、実際の財務DD報告書をもとに解説して頂きます。

講師紹介

公認会計士・税理士 宮口 徹氏

朝日監査法人、大和証券SMBC(株)及び税理士法人プライスウォーターハウスクーパースを経て平成25年に独立。銀行や投資ファンドと連携し、M&Aや組織再編に関するコンサルティング業務に多数従事。主な著書に、「M&A・組織再編スキーム発想の着眼点」(中央経済社)など。ZEIKEN LINKS専門家登録。

問合せ先



丸の内税研アカデミー  
MARUNOUCHI ZEIKEN ACADEMY

東京都千代田区丸の内1-8-2  
鉄鋼ビルディング  
TEL.03-6777-3450

セミナー検索



# 「財務デューデリジェンス報告書」 作成実務講座

～「財務DD報告書」作成実務のポイントを実際の財務DD報告書をもとに解説!!～

## 《主なセミナー内容》

### I. M&Aにおける財務DDの目的と効果

- ・財務DDとは？
- ・財務DDの目的
- ・財務DDの全体像（業務フローと留意点）
- ・財務DD報告書の全体構成（※サンプル提示）
- ・財務DDで活用できる資料（※サンプル提示）
- ・財務DDの効果

### II. DDの具体的実施手続

- ・基礎情報の調査・分析
- ・貸借対照表の調査・分析
- ・損益計算書の調査・分析
- ・キャッシュフローの調査・分析
- ・事業計画の調査・分析

### III. スキーム別、業種別の財務DDのポイント

- ・スキーム別DD実施時のポイント
- ・業種別DD実施時のポイント

### IV. 中小企業を対象とする財務DDのポイント

- ・中小零細企業の簡便的な財務DDとは？
- ・オーナー企業における留意点

### V. 財務DDで問題が生じた場合の対処法

- ・ストラクチャリング（スキーム策定）への影響←リスクを軽減させる方法
- ・バリュエーション（価値評価）への影響←リスク項目が評価に影響
- ・M&A契約の工夫（表明保証条項、アーンアウトなど）
- ・M&A戦略の変更（買収とりやめ）

### VI. 財務DD以外のDD

- ・法務DD
- ・人事労務DD
- ・その他

※ 上記は予定のものも含まれます。変更となる場合もありますので、予めご了承ください。

## 事業承継やM&Aの実務にお役立てください

知識をツナグ、事業をツナグ、未来をツナグ

ZEIKEN  
**LINKS**  
ゼイケンリンクス

<https://links.zeiken.co.jp/>

税務研究会  
ZEIMUKENKYUKAI



### Webセミナー、解説レポート、 資料ニュースなどが無料で!!

※一部コンテンツの閲覧には会員登録（無料）が必要です。

#### 【収録コンテンツ（一部抜粋）】

- いくらで売却できる？—譲渡金額の算出方法—  
～ゼロから学ぶ「M&A超入門」①～【初級者のための入門解説】
- 「特例承継計画の実務上の留意点等」  
～新事業承継税制 ポイント解説①～【解説レポート】
- 事業承継の失敗事例 ～その解決策は？～【コラム】
- 「新事業承継税制 徹底解説」【webセミナー】
- 「オーナー企業に対するM&Aの税務」【webセミナー】
- M&A実務で採用される事業価値評価方法【Q&A解説】
- 株式譲渡契約書における表明保証条項【Q&A解説】



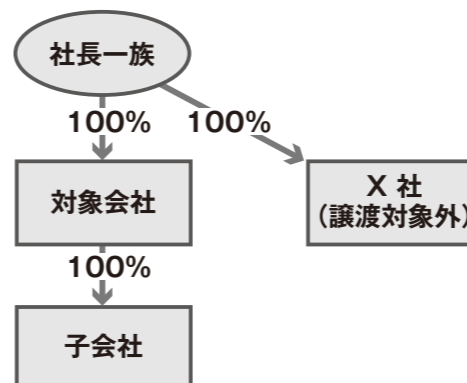
信頼と実績の税務研究会が運営する、事業承継 M&A 情報 プラットフォーム

### 事前検討

当日のご参加にあたり、事前にご検討ください。

※事前検討は、参加者の皆さまの講義の理解度を深めていただくために実施するものです。個別解答の返却や、参加者による当日の発表などは行いません。予めご了承ください。

事例1：顧問先の社長がM&Aによる土木工事業の取得を考えており、財務DDを依頼されました。対象会社の資本関係及び過去の決算書は以下のとおりですが、何に着眼してDDを進めますか？



#### 【案件概要】

- ・対象会社は土木工事請負業だが副業もあり
- ・子会社は運送業及び建設資材のレンタル業
- ・X社は太陽光発電事業であるが譲渡対象外
- ・今般、売手社長逝去によりM&Aを検討
- ・スキームは100%株式買収
- ・希望売却価格は6億円

#### 貸借対照表

| 科目       | 対象会社    | 子会社     |
|----------|---------|---------|
| 現金       | 760     | 178     |
| 預金       | 118,822 | 174,980 |
| 受取手形     | 0       | 4,657   |
| 工事未収入金   | 84,882  |         |
| 売掛金      | 12,530  | 31,710  |
| 未成工事支出金  | 117,658 |         |
| 短期貸付金    | 542     |         |
| 仮払金      | 2,132   | 47      |
| 流動資産     | 337,326 | 211,572 |
| 建物       | 4,904   | 13,680  |
| 建物附属設備   | 1,149   | 695     |
| 構築物      | 6,852   | 128     |
| 機械装置     | 37,153  | 803     |
| 車両運搬具    | 52,448  | 30,218  |
| 工具器具備品   | 11,078  | 764     |
| 一括償却資産   | 123     |         |
| 減価償却累計額  |         | -11,207 |
| 有形固定資産   | 113,708 | 35,081  |
| 電話加入権    | 1,446   |         |
| 無形固定資産   | 1,446   | 0       |
| 出資金      | 4,790   | 287     |
| 差入保証金    | 32,805  | 40      |
| 積立金      | 6,821   |         |
| リサイクル預託金 | 289     | 521     |
| 投資その他の資産 | 44,706  | 848     |
| 固定資産     | 159,860 | 35,929  |
| 資産合計     | 497,186 | 247,501 |

(単位：千円)

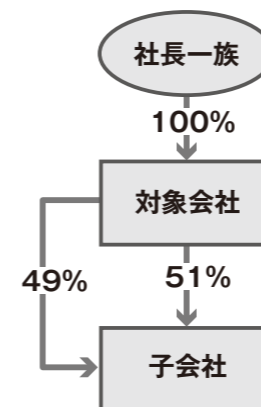
| 科目       | 対象会社    | 子会社     |
|----------|---------|---------|
| 未払金      | 100,520 | 17,391  |
| 未払消費税    | 31,920  | -3,891  |
| 未払法人税等   | 562     | 1,597   |
| 未成工事受入金  | 158,630 |         |
| 預り金      | 2,880   | 1,916   |
| 仮受金      | 9       | 109     |
| 前受金      | 6       |         |
| 流動負債     | 294,527 | 17,124  |
| 長期借入金    | 202,346 | 45,900  |
| 固定負債     | 202,346 | 45,900  |
| 負債合計     | 496,873 | 63,024  |
| 資本金      | 10,000  | 20,000  |
| 利益準備金    | 6,000   | 1,250   |
| 別途積立金    | 25,000  | 11,000  |
| 繰越利益剰余金  | -40,688 | 152,228 |
| 純資産合計    | 312     | 184,478 |
| 負債・純資産合計 | 497,186 | 247,501 |

#### 損益計画書の推移

(単位：千円)

| 科目       | 対象会社    |         |           | 子会社     |         |         |
|----------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|
|          | ×1期     | ×2期     | ×3期       | ×1期     | ×2期     | ×3期     |
| 本業売上高    | 929,933 | 887,269 | 1,100,039 | 191,085 | 217,318 | 236,279 |
| 副業売上高    | 24,091  | 17,748  | 17,018    |         |         |         |
| 賃貸収入     |         |         |           | 3,600   | 3,762   | 3,600   |
| 設備賃貸収入   |         |         |           | 20,223  | 40,554  | 49,734  |
| 売上高      | 954,024 | 905,018 | 1,117,056 | 214,908 | 261,634 | 289,613 |
| 仕入高      | 720     | 827     | 780       |         |         |         |
| 主要材料費    | 942     | 6,693   | 2,941     |         |         |         |
| 外注費      | 3,625   | 4,631   | 2,495     |         |         |         |
| 工事経費     | 554,459 | 494,425 | 624,090   |         |         |         |
| 完成工事原価   | 559,747 | 506,575 | 630,306   | 0       | 0       | 0       |
| 売上総利益    | 394,277 | 398,442 | 486,751   | 214,908 | 261,634 | 289,613 |
| 販管費      | 386,279 | 431,473 | 331,623   | 234,051 | 252,132 | 278,359 |
| 営業利益     | 7,998   | -33,031 | 155,128   | -19,144 | 9,503   | 11,254  |
| 受取利息     | 9       | 21      | 6         | 10      | 6       | 6       |
| 受取配当金    | 28      | 23      | 20        | 2       | 2       | 1       |
| 賃貸収入     | 1,074   | 1,178   | 474       |         |         |         |
| 雑収入      | 7,356   | 11,003  | 150,878   | 4,093   | 996     | 491     |
| 営業外収益    | 8,468   | 12,225  | 151,378   | 4,104   | 1,004   | 499     |
| 支払利息・割引料 | 2,906   | 3,471   | 3,382     | 852     | 920     | 826     |
| 営業外費用    | 2,906   | 3,471   | 3,382     | 852     | 920     | 826     |
| 経常利益     | 13,561  | -24,278 | 303,123   | -15,892 | 9,586   | 10,927  |
| 固定資産売却益  | 17,046  | 17,209  | 3,564     | 4,027   | 734     | 6,405   |
| 法人税等還付金  | 0       | 149     | 0         | 1,048   |         |         |
| 特別利益     | 17,046  | 17,358  | 3,564     | 5,076   | 734     | 6,405   |
| 役員退職慰労金  |         | 0       | 288,000   |         |         |         |
| 固定資産除売却損 | 40,171  | 801     |           | 545     |         | 38      |
| 特別損失     | 40,171  | 801     | 288,000   | 545     | 0       | 38      |
| 税引前当期純利益 | -9,565  | -7,720  | 18,687    | -11,361 | 10,321  | 17,293  |
| 法人税等     | 2,200   | 0       | 506       | 402     | 180     | 4,792   |
| 税引後当期純利益 | -11,765 | -7,720  | 18,182    | -10,959 | 10,500  | 22,085  |

事例2：顧問先の社長が経営不振の小売業の入札への参加を考えており、財務DDを依頼されました。案件概要は以下のとおりですが何に着眼してDDを進めますか？取得店舗、取得価格、取得スキームを入札時に意向表明することを求められています。



#### 【案件概要】

- ・対象会社は小売業を営み関東圏に店舗を30店舗程度経営している
- ・子会社は卸会社であり、対象会社に製品を納入
- ・売上は年々減少傾向にあり、赤字が継続。
- ・今般、創業社長が引退と事業譲渡を決断。入札により相手先を選定
- ・スキームは事業譲渡を想定するが、譲渡対象店舗も含めて入札